



教育行政官も参加した環境祭り

ASED HABIGONJ

バングラデシュ・ホビゴンジ県における 環境教育を通じた環境保全と 森林再生プロジェクト

一般助成
1年目
知識の提供・
普及啓発

小学校、高校で
環境クラブが設置され
ボランティアが育成される **1,200人**

小学校、高校で
花壇・果樹園が
整備される **30校**

活動の全体目標に
対する達成度 **40%**

課題
地域の工業化に伴い環境が悪化していることに対して、住民の意識が低いこと。また環境保全のためのイニシアティブをとらないこと。

活動内容
バングラデシュホビゴンジ県内にある60校の小学校・高校を選定し、現状を把握するとともに各校生徒20名からなる環境クラブを結成し、そのメンバーたちが環境ボランティアとして学校や地域内美化・緑化に努める。またプロジェクトから地域内2か所に苗木生産所をつくり、2年次以降地域住民へ苗木を配布し環境保全を図る。



環境ボランティアへの
研修の様子

今後の課題
3月末に発生した洪水により農村低地に耕作地を持つ住民に大きな被害が出た。それが、学校や生徒たちの活動に影響が出る恐れがあること。また、現在生産中の苗木が順調に育つかどうか唯一の課題である。

成果と工夫した ポイント



成果
1年次として対象60校すべてで環境クラブが結成され各校20名合計1,200人が環境ボランティアとして選ばれた。植樹のための苗木生産センターが設置され、苗木を生産し始めた。

工夫
地域の環境を守るために、学校教育での環境教育を通じ、環境保全の意識向上と行動変容を実現すること。